

# 取扱説明書 詳細版

## **TORQUE** G01

*au*

KYY24

## ごあいさつ

このたびは、「TORQUE GO1 (トルク ジーゼロワン)」(以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。  
ご使用前に本製品に付属する「設定ガイド」「取扱説明書」をご利用にあたっての注意事項または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

## 操作説明について

### ■ 「設定ガイド」／「取扱説明書」

主な機能の主な操作のみ説明しています。  
さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリやauホームページより「取扱説明書詳細版」(本書)をご参照ください。

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

・ 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

### ■ 「取扱説明書」アプリ

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる「取扱説明書」アプリをご利用できます。

また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。

ホーム画面 → [■] → [取扱説明書]

・ 初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリをダウンロードして、インストールする必要があります。

### ■ For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の「取扱説明書」が必要な方へ

You can download the English version of the Setting Guide, Basic Manual and Notes on Usage from the au website (available from approximately one month after the product is released).  
「設定ガイド(英語版)」「取扱説明書(英語版)」「ご利用にあたっての注意事項(英語版)」をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。

Download URL:

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

Also, you can use the "Instruction Manual" application (English version) on the product to check operational procedures (available from approximately one month after the product is released).

また、本製品では、本体内で操作方法を確認できる「取扱説明書(英語版)」アプリを利用できます(発売約1ヶ月後から)。

Home screen → [■] → [Basic Manual].

・ To use the application for the first time, you need to download and install it by following on-screen instructions.

## 安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。

<http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair>

## 本製品をご利用いただくにあたって

- ・ サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、LTE/CDMA/GSM/UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております。)
- ・ 本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- ・ 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使用の本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- ・ 「携帯電話の保守」と「稼働状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- ・ 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- ・ 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- ・ 海外でご利用される場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- ・ お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書詳細版」(本書)をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

## マナーも携帯する

### ■ こんな場所では、使用禁止!

- ・ 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- ・ 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

### ■ 使う場所や声の大きさに気をつけて!

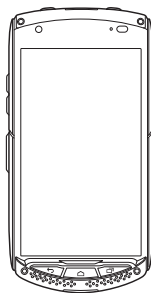
- ・ 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- ・ 街中では、通行の邪魔にならない場所で使しましょう。
- ・ 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まった時の通話や操作は控えましょう。
- ・ 新幹線の中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- ・ 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- ・ 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

### ■ 周りの人への配慮も大切!

- ・ 海員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- ・ 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

## 同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



本体

- ・ 取扱説明書
- ・ ご利用にあたっての注意事項
- ・ 設定ガイド
- ・ 本体保証書

以下のものは同梱されていません。

- ・ microSDメモリーカード
- ・ microUSBケーブル
- ・ ワイヤレス充電台
- ・ イヤホン
- ・ ACアダプタ

### memo

- ◎ 指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
- ◎ 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。
- ◎ 電池は本製品に内蔵されています。

## 目次

ごあいさつ	ii
操作説明について	ii
安全上のご注意	ii
本製品をご利用いただくにあたって	ii
マナーも携帯する	ii
同梱品一覧	ii
目次	1
<b>安全上のご注意</b>	<b>5</b>
本書の表記方法について	6
免責事項について	6
安全上のご注意(必ずお守りください)	6
取り扱い上のお願ひ	10
ご利用いただく各種暗証番号について	11
PINコードについて	11
防水/防塵/耐衝撃性能	12
本製品が有する防水/防塵性能でできること	12
防水/防塵性能を維持するために	12
ご使用にあたっての注意事項	12
水抜きについて	13
充電のときは	13
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について	13
2.4GHz帯ご使用上の注意	13
5GHz帯ご使用上の注意	13
パケット通信料についてのご注意	14
アプリケーションについて	14
<b>ご利用の準備</b>	<b>15</b>
ご利用の準備	16
各部の名称と機能	16
スマートソニックレシーバーについて	16
au Nano IC Card (LTE)について	17
au Nano IC Card (LTE)を取り付ける	17
au Nano IC Card (LTE)を取り外す	17
充電する	18
ワイヤレス充電台O1 (別売)を使って充電する	18
指定のACアダプタ (別売)/DCアダプタ (別売)を使って充電する	18
パソコンを使って充電する	19
電源を入れる/切る	19
電源を入れる	19
電源を切る	19
強制的に電源を切り再起動する	19
スリープモードについて	19
マナーモードを設定する	19
初期設定を行う	20
Googleアカウントをセットアップする	20
au IDを設定する	20
<b>基本操作</b>	<b>21</b>
基本操作	22
タッチパネルの使いかた	22
縦/横画面表示を切り替える	22
ホーム画面を利用する	22
アウトドウィジェットを利用する	22
ホーム画面の壁紙を変更する	22
ホーム画面にウィジェット/ショートカット/フォルダを追加する	23
ホームアプリを切り替える	23
アプリ一覧を利用する	23
アプリ一覧のメニューを利用する	25
アプリ一覧のアイコンを移動する	25
クイック起動エリアを利用する	25
本製品の状態を知る	25
アイコンの見た	25
通知パネルについて	25
最近使用したアプリを起動する	25
メニューを表示する	25
スクリーンショットを撮影する	26
文字入力	26
文字を入力する	26
入力方法(キーボード)を切り替える	26
キーボードスタイルを切り替える	26
テンキー/フルキーで入力する	26
文字入力の便利な機能を利用する	27
絵文字/記号/顔文字を入力する	27
文字を切り取り/コピーしてから貼り付ける	27
引用入力(マッシュルーム)を利用する	27
iWnn IMEの設定を行う	27
ユーザー辞書に登録する	28
<b>電話</b>	<b>29</b>
電話	30
電話をかける	30

履歴を利用して電話をかける	30
au電話から海外へかける(au国際電話サービス)	30
電話を受ける	31
自分の電話番号を確認する(プロフィール)	31
通話に関する設定をする	31
着信を拒否する	31

## メール

<b>メール</b>	<b>33</b>
メールについて	34
Eメールを利用する	34
Eメールの表示モードを切り替える	34
会話モードでの画面の見た	34
フォルダモードでの画面の見た	35
Eメールを送信する	36
宛先を追加/削除する	36
送信予約をする	36
Eメールにデータを添付する	36
D絵文字を利用する	37
本文入力中にできること	37
フォルダモードで本文を装飾する	37
Eメールを受信する	38
添付データを受信/再生する	38
添付画像を保存する	38
差出人/宛先/件名/電話番号/Eメールアドレス/URLを利用する	38
新着メールを問い合わせで受信する	39
Eメールを検索する	39
Eメールを会話モードで確認する	39
スレッド一覧画面でできること	39
スレッド内容表示画面でできること	39
Eメールを個別に操作する	39
Eメールをフォルダモードで確認する	39
Eメール一覧画面でできること	40
Eメールを個別に操作する	40
Eメール詳細表示画面でできること	41
フォルダ一覧画面でできること	41
フォルダを作成/編集する	41
Eメールを設定する	42
受信・表示に関する設定をする	43
送信・作成に関する設定をする	43
通知に関する設定をする	44
個別の通知に関する設定をする	44
アドレスの変更やその他の設定をする	44
Eメールをバックアップ/復元する	45
メールデータをバックアップする	45
メールデータを復元する	45
Eメールをまるごとバックアップする	45
まるごとバックアップデータを復元する	45
迷惑メールフィルターを設定する	45
SMSを利用する	47
SMSを送信する	47
SMSを受信する	47
SMSを返信/転送する	47
電話番号/Eメールアドレス/URLを利用する	47
SMSを保護/保護解除する	47
SMSの電話番号を電話帳に登録する	47
SMSを検索する	47
SMSを削除する	48
SMSを設定する	48
受信フィルターを設定する	48
SMS安心ブロック機能を設定する	48
PCメールを利用する	49
PCメールのアカウントを設定する	49
アカウントの設定を変更する	49
PCメールのアカウントを削除する	49
PCメールを送信する	49
PCメールを受信する	49
PCメールを返信/転送する	50
PCメールを削除する	50
Gmailを利用する	50
Gmailを起動する	50
Gmailを更新する	50
Gmailを送信する	50
Gmailを受信する	50
Gmailを返信/転送する	50
Gmailのメニューを利用する	50
<b>インターネット</b>	<b>51</b>
インターネットに接続する	52
パケット通信を利用する	52
ブラウザを利用する	52
Webページを表示する	52
Webページを移動する	52
ブラウザ画面のメニューを利用する	52
クイックメニューを利用する	52
ブックマーク/履歴を利用する	53
ブックマークに登録する	53
ブックマーク/履歴画面のメニューを利用する	53

<b>ツール・アプリケーション</b> .....	<b>55</b>
<b>電話帳</b> .....	<b>56</b>
連絡先を登録する .....	56
連絡先から電話をかける .....	56
連絡先を編集/削除する .....	56
連絡先を編集する .....	56
連絡先を削除する .....	56
グループを設定する .....	56
連絡先をインポート/エクスポートする .....	57
インポートする .....	57
エクスポートする .....	57
連絡先のメニューを利用する .....	57
<b>カメラ</b> .....	<b>57</b>
カメラを利用する .....	57
カメラをご利用になる前に .....	57
撮影画面の見かた .....	58
撮影前の設定をする .....	58
静止画/動画を撮影する .....	59
バーコードリーダーを利用する .....	59
<b>ギャラリー</b> .....	<b>59</b>
静止画や動画を再生する .....	59
ギャラリーのメニューを利用する .....	59
<b>音楽を聴く</b> .....	<b>60</b>
音楽データを再生する .....	60
音楽を再生する .....	60
曲や曲に関連する情報を検索する .....	60
プレイリストを作成する .....	60
<b>ビデオを再生する</b> .....	<b>60</b>
<b>ファイルを一覧で表示する</b> .....	<b>60</b>
データを再生する .....	60
データ表示画面のメニューを利用する .....	60
データをコピー/移動する .....	60
<b>おサイフケータイ<sup>®</sup></b> .....	<b>61</b>
おサイフケータイ <sup>®</sup> とは .....	61
おサイフケータイ <sup>®</sup> ご利用にあたって .....	61
リーダー/ライターとやりとりする .....	61
他の携帯電話とデータをやりとりする .....	61
おサイフケータイ <sup>®</sup> の機能を設定する .....	62
NFCを利用する .....	62
NFC機能を有効にする .....	62
Android Beamでデータを送受信する .....	62
NFCメニューを利用する .....	62
NFCタグリーダーを利用する .....	62
NFCデータをやりとりする .....	62
FeliCaに対応したサービスを利用する .....	63
<b>Androidアプリ</b> .....	<b>63</b>
Google Playを利用する .....	63
Google Playをご利用になる前に .....	63
アプリを検索し、インストールする .....	63
アプリを管理する .....	64
提供元不明のアプリのダウンロード .....	64
インストールされたアプリを削除する .....	64
<b>YouTube</b> .....	<b>64</b>
YouTubeを利用する .....	64
<b>Facebook</b> を利用する .....	<b>64</b>
<b>Friends Note</b> を利用する .....	<b>64</b>
<b>Googleサービス</b> .....	<b>64</b>
ハングアウトを利用する .....	64
ハングアウトにログインする .....	64
Googleマップを利用する .....	65
ストリートビューを表示する .....	65
興味のある場所を検索する .....	65
周辺のスポットを確認する .....	65
道案内を取得する .....	65
<b>カレンダー</b> を利用する .....	<b>65</b>
予定を新規登録する .....	65
カレンダーを設定する .....	65
カレンダーのメニューを利用する .....	65
<b>時計</b> を利用する .....	<b>66</b>
アラームを利用する .....	66
アラームを編集する .....	66
時計を表示する .....	66
世界時計を表示する .....	66
タイマーを利用する .....	66
ストップウォッチを利用する .....	66
<b>Keep</b> を利用する .....	<b>66</b>
メモを追加する .....	66
メモを確認/編集する .....	66
メモを削除する .....	66
<b>電卓</b> を利用する .....	<b>66</b>
音声レコーダーを利用する .....	67
音声を再生する .....	67
音声データを選択して削除する .....	67
<b>簡易ライト</b> を利用する .....	<b>67</b>
<b>エコモード</b> を利用する .....	<b>67</b>
<b>スクリーンショットシェア</b> を利用する .....	<b>67</b>

スクリーンショットを撮る .....	67
画像を編集する .....	67
画像を他のアプリへ連携する .....	67
<b>auお客さまサポート</b> を利用する .....	<b>68</b>
<b>安心セキュリティバック</b> を利用する .....	<b>68</b>
安心セキュリティバックでできること .....	68
位置検索をご利用いただくにあたって .....	68
3LM Securityを利用する .....	68
リモートサポートを利用する .....	68
ウイルスバスター <sup>™</sup> for auを利用する .....	69
auスマートサポートを利用する .....	69
auスマートサポートでできること .....	69
3LM Securityを利用する .....	69
リモートサポートを利用する .....	69
安心アクセス for Android <sup>™</sup> を利用する .....	69
スマートフォン自動診断を利用する .....	70
<b>au Wi-Fi接続ツール</b> を利用する .....	<b>70</b>
<b>au災害対策アプリ</b> を利用する .....	<b>70</b>
災害用伝言板を利用する .....	70
緊急速報メールを利用する .....	70
災害用音声お届けサービスを利用する .....	71
災害情報/義援金サイトを利用する .....	71
<b>auスマートパス</b> を利用する .....	<b>71</b>

<b>ファイル管理</b> .....	<b>73</b>
<b>内部ストレージ</b> .....	<b>74</b>
<b>microSDメモリカード</b> を利用する .....	<b>74</b>
microSDメモリカードを取り付ける/取り外す .....	74
microSDメモリカードを取り付ける .....	74
microSDメモリカードを取り外す .....	74
<b>microUSBケーブル</b> でパソコンと接続する .....	<b>75</b>
メモリの使用量を確認する .....	75
microSDメモリカードを初期化する .....	75

<b>データ通信</b> .....	<b>77</b>
<b>Bluetooth<sup>®</sup>機能</b> .....	<b>78</b>
Bluetooth <sup>®</sup> 機能をオンにする .....	78
Bluetooth <sup>®</sup> 機器を登録する .....	78
他のBluetooth <sup>®</sup> 機器から検出可能にする .....	78
Bluetooth <sup>®</sup> 機器の接続を解除する .....	78
Bluetooth <sup>®</sup> 機能でデータを送受信する .....	78
Bluetooth <sup>®</sup> 機能でデータを送信する .....	78
Bluetooth <sup>®</sup> 機能でデータを受信する .....	78
<b>無線LAN(Wi-Fi<sup>®</sup>)機能</b> .....	<b>79</b>
Wi-Fi <sup>®</sup> 機能をオンにする .....	79
Wi-Fi <sup>®</sup> ネットワークに接続する .....	79
Wi-Fi <sup>®</sup> ネットワークを簡単に設定する .....	79
Wi-Fi <sup>®</sup> ネットワークを手動で追加する .....	79
Wi-Fi <sup>®</sup> 機能を切断する .....	79
Wi-Fi <sup>®</sup> 機能のスリープ設定をする .....	79
Wi-Fi <sup>®</sup> 機能の詳細設定をする .....	79
Wi-Fi Directを設定する .....	80
<b>テザリング機能</b> を利用する .....	<b>80</b>
テザリングについて .....	80
USBテザリング機能を利用する .....	80
Wi-Fi <sup>®</sup> テザリング機能を利用する .....	80
Bluetooth <sup>®</sup> テザリング機能を利用する .....	80

<b>機能設定</b> .....	<b>81</b>
<b>機能設定</b> .....	<b>82</b>
設定メニューを表示する .....	82
無線とネットワークの設定をする .....	82
機内モードを設定する .....	82
マキシマイザーを利用する .....	82
VPNを設定する .....	83
モバイルネットワークを設定する .....	83
音/バイブの設定をする .....	83
各種音量を調節する .....	83
バイブレーションのパターンを設定する .....	83
バイブレーションを設定する .....	83
画面の設定をする .....	84
スクリーンセーバーを設定する .....	84
ダイレクトボタンの設定をする .....	84
ストレージに関する設定をする .....	84
電池使用量を表示する .....	84
位置情報の設定をする .....	84
スタート画面の設定をする .....	84
セキュリティをかける .....	84
セキュリティを解除する .....	84
セキュリティの設定をする .....	85
UIMカードロックを設定する .....	85
言語と入力に関する設定をする .....	85
バックアップとリセット .....	85
本製品を初期化する .....	85
アカウントの設定をする .....	85
アカウントを追加/削除する .....	85

日付と時刻の設定をする	86
日付を設定する	86
時刻を設定する	86
ユーザー補助の設定をする	86
ユーザー補助プラグインを利用する	86
印刷に関する設定をする	86
端末情報に関する設定をする	86

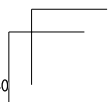
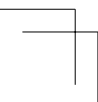
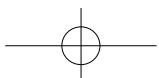
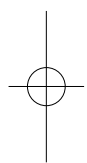
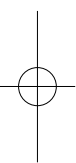
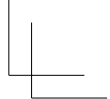
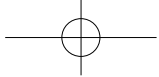
**auのネットワークサービス・海外利用**.....87

auのネットワークサービスを利用する	88
着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)	88
着信お知らせサービスについて	88
着信転送サービスを利用する(標準サービス)	88
応答できない電話を転送する(無応答転送)	88
通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)	88
かかってきたすべての電話を転送する(フル転送)	88
手動で転送する(選択転送)	88
海外の電話へ転送する	89
着信転送サービスを停止する(転送停止)	89
着信転送サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)	89
割込通話サービスを利用する(標準サービス)	89
割込通話サービスを開始する	89
割込通話サービスを停止する	89
割込通話を受ける	89
割り込みされたくないときは	89
発信番号表示サービスを利用する(標準サービス)	90
番号通知リクエストサービスを利用する(標準サービス)	90
番号通知リクエストサービスを開始する	90
番号通知リクエストサービスを停止する	90
呼び出し時間を変更する(標準サービス)	90
呼び出し時間設定機能について	90
呼び出し時間を変更する	90
お留守番サービスEXを利用する(オプションサービス)	90
お留守番サービスEXについて	90
お留守番サービス総合案内(141)を利用する	90
お留守番サービスを開始する	91
お留守番サービスを停止する	91
電話をかけてきた方が伝言を録音する	91
ボイスメールを録音する	91
伝言お知らせについて	91
伝言・ボイスメールを聞く	91
応答メッセージの録音/確認/変更をする	91
伝言の蓄積を停止する(不在通知)	92
蓄積停止を解除する	92
お留守番サービスを遠隔操作する(遠隔操作サービス)	92
日本語/英語ガイダンスを切り替える	92
三者通話サービスを利用する(オプションサービス)	92
迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)	92
最後に着信した電話番号を登録する	93
最後に登録した電話番号を削除する	93
登録した電話番号を全件削除する	93
通話明細計サービスを利用する(オプションサービス)	93
グローバルパスポート	93
GLOBAL PASSPORT(グローバルパスポート)について	93
海外でご利用になるときは	93
海外で安心してご利用いただくために	94
海外利用に関する設定を行う	94
PRL(ローミングエリア情報)を取得する	94
ネットワークモードを設定する	94
データローミングを設定する	94
渡航先で電話をかける	94
渡航先から国外(日本含む)に電話をかける	94
渡航先の国内に電話をかける	94
渡航先で電話を受ける	94
お問い合わせ方法	94
海外からのお問い合わせ	94
日本国内からのお問い合わせ	95
サービスエリアと海外での通話料	95
国際アクセス番号&国番号一覧	95
グローバルパスポートに関するご利用上の注意	96

**付録/索引**.....97

付録	98
周辺機器のご紹介	98
故障とお考えになる前に	98
イヤホンを使用する	99
ソフトウェアやOSを更新する	99
ソフトウェアやOSをダウンロードして更新する	99
アフターサービスについて	100
利用できるデータの種類	100
主な仕様	101
携帯電話機の比吸収率(SAR)について	101
索引	102
知的財産権について	105
おサイフケータイ®対応サービスご利用上の注意	106
1. おサイフケータイ®対応サービスについて	106
2. FeliCaチップ内及びau ICカード内のデータの取り扱い等について	106
3. FeliCaチップまたはau ICカードの固有の番号等の通知について	106

4. 不正利用について	106
5. その他	106
au Wi-Fi SPOT利用規約	107
OpenSSL License	107
FCC Notice	108
European RF Exposure Information	108
Declaration of Conformity	108



# 安全上のご注意

本書の表記方法について.....	6
免責事項について.....	6
安全上のご注意(必ずお守りください).....	6
取り扱い上のお願ひ.....	10
防水/防塵/耐衝撃性能.....	12
Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について.....	13
パケット通信料についてのご注意.....	14
アプリケーションについて.....	14

## 本書の表記方法について

### ■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。



### ■ 項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。  
タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です(▶P.22)。

表記例	意味
ホーム画面→[電話]→ [1][4][1]→[発信]	ホーム画面下部の「電話」をタップします。続けて「1」「4」「1」の順にタップして、最後に「発信」をタップします。
スリープモード中に[○]	スリープモード中に[○]を押します。

### ■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されているイラスト・画面は、実際の製品・画面とは異なる場合があります。また、画面の一部などを省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



## memo

- 本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。
- 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
- 本書では本体カラー「レッド」の表示を例に説明しています。
- 本書では「microSD™メモリーカード」および「microSDHC™メモリーカード」、「microSDXC™メモリーカード」の名称を、「microSDメモリーカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 本書に表記の金額は、特に記載のある場合を除きすべて税抜です。

## 免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
  - 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
  - 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
  - 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
  - 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
  - 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。  
発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)  
製造元: 京セラ株式会社

### ■ お知らせ

- ・ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ・ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ・ 乱丁・落丁はお取り替えいたします。

## 安全上のご注意(必ずお守りください)

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

- この「安全上のご注意」には本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

### ■ 表示の説明

	<b>危険</b>	この表示は「人が死亡または重傷(*1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
	<b>警告</b>	この表示は「人が死亡または重傷(*1)を負うことが想定される内容」を示しています。
	<b>注意</b>	この表示は「人が軽傷(*2)を負うことが想定される内容や物的損害(*3)の発生が想定される内容」を示しています。

- ※1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。










### ■ 図記号の説明

	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。		水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。		必ず実行していただくこと(強制)を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。		電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。












■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au Nano IC Card (LTE)、周辺機器共通












**危険** 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

-  必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
-  高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
-  ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ<sup>®</sup>の決済機能をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。(おサイフケータイ<sup>®</sup>をロックされている場合は、ロックを解除したうえで電源をお切りください。)
-  電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れしないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
-  火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
-  接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないでください。また、接続端子やイヤホンマイク端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。発熱による火災・故障・やけどの原因となります。
-  金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子、イヤホンマイク端子、コンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。
-  カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。
-  お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

**警告** 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



-  落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。
-  屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
-  接続端子に手や指など体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
-  本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部だけがをずる場合があります。auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
-  本製品が濡れている状態で充電を行うと、感電や回路のショート、腐食が発生し、発熱による火災・故障・やけどの原因となります。
-  本製品は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバー、カードスロットカバー、イヤホンマイク端子カバーなどから本製品などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。
-  自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。
-  所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。
-  乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

**注意** 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。




-  直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形・故障の原因となる場合があります。
-  ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下しけがや破損の原因となります。パイプレタ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。
-  使用中や充電中に、布団などでおったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。
-  外部から電源が供給されている状態の本製品、指定の充電用機器に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。
-  本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。
-  コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
-  腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
-  使用中に煙が出たり、異臭や異音が発生、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
-  イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。
-  イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。
-  充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、破損・故障の原因となります。

■ 本体について

**危険** 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

-  本体にくぎをさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。
-  ベットが本体に噛みつかないようにご注意ください。内蔵電池の漏液・発熱・破裂・発火・火災・傷害などの原因となります。

**警告** 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

-  自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
-  航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
-  高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例: 心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

- !** 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりこれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。
1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
  2. 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切ってください。
  3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
    - ・手術室、集中治療室(ICU)、冠動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
    - ・病棟内では、本製品の電源をお切りください。
    - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
    - ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
  4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

**!** 通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするとときや、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

**!** 撮影ライト/簡易ライトをご使用になる場合は、人の目の前で発光させないでください。また、撮影ライト/簡易ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

**!** 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けて撮影ライト/簡易ライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

**!** ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。

**!** 本製品のディスプレイ部には化学強化ガラスを使用していますが、万一、破損してしまった場合は破損部に触れないでください。破損部だけがずることがあります。auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

### **!** 注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

**!** 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

**!** 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用場所	使用材料	表面処理
外装ケース(ディスプレイ側)	PA樹脂	アクリル系UV硬化塗装、ウレタン系熱硬化塗装
外装ケース(ディスプレイ側上面)、外装ケース(ディスプレイ側底面)、音量上/下キー、ダイレクトボタン(外周部)、スピーカーパネル、カメラレンズ周囲部、撮影ライト周囲部、飾りネジ(背面側)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装
外装ケース(背面側)、イヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー	PC樹脂/ウレタン樹脂	アクリル系UV硬化塗装
ダイレクトボタン(内側)、カメラレンズ、撮影ライトレンズ	PMMA樹脂	ハードコート処理
ディスプレイ	化学強化ガラス	防汚処理
バックキー/ホームキー/アプリ履歴キー、外部接続端子カバー	PC樹脂/ウレタン樹脂	—
電源キー、スピーカーフォンキー、カメラキー	ウレタン樹脂	—
飾りネジ(ディスプレイ側)	SWCH	三価黒メッキ

**!** キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

**!** イヤホンマイク端子、外部接続端子、microSDメモ리카ードスロット、au Nano IC Card (LTE)スロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。

**!** イヤホンやストラップなどを持って、本製品を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。

**!** 通常は外部接続端子カバー、カードスロットカバー、イヤホンマイク端子カバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

**!** 心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

**!** 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、スピーカー、ノイズキャンセル用マイクなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

**!** 通話・通信中などの使用中は、本製品が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・傷害・故障の原因となる場合があります。

### ■ 内蔵電池について



(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)

内蔵電池をお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

Li-ion 00


### **!** 危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。


**!** 液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害を起こすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。


**!** 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。


## ■ 充電用機器について


**警告** 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

 指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電・傷害などの原因となります。  
・海外で充電可能なACアダプタ(別売): AC100V~240V  
・共通DCアダプタ03(別売): DC12V・24V(マイナスアース車専用)


 指定の充電用機器の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電・発熱・発火・火災・傷害の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントまたはシガーライタソケットの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。


 共通DCアダプタ03(別売)のヒューズが切れたときは、指定(定格250V、1A)のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。(ヒューズの交換は、共通DCアダプタ03(別売)の取扱説明書をよくご確認ください。)


 指定の充電用機器のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災・傷害の原因となります。


 接続端子、イヤホンマイク端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。


 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。


 お手入れをするときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、回路のショートの原因となります。


 電源プラグに付いたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。

 車載機器などは、運転操作やエアバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。


 長時間使用しない場合は指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。火災・故障の原因となります。


 水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障・傷害の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器の電源プラグを抜いてください。


 ワイヤレス充電対応製品(別売)と本体背面の間に、金属製のもの(金属を含む材質のストラップやクリップなど)を置かないでください。発火・火災・傷害の原因となります。


 ワイヤレス充電対応製品(別売)や本体背面に、金属製のもの(金属を含む材質のシールなど)を貼り付けしないでください。発熱による火災・故障・やけど・傷害の原因となります。


**注意** 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

 風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器を抜き差ししないでください。感電・故障・傷害の原因となります。

 充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にパイプレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。


 指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

 共通DCアダプタ03(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消費の原因となります。


 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。


## ■ au Nano IC Card (LTE)について


**警告** 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。


 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau Nano IC Card (LTE)を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。


**注意** 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。


 au Nano IC Card (LTE)の取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。


 au Nano IC Card (LTE)を使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。


 au Nano IC Card (LTE)を分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

 au Nano IC Card (LTE)を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

 au Nano IC Card (LTE)を火の中に入れて、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。


 au Nano IC Card (LTE)のIC(金属)部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。


 au Nano IC Card (LTE)を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。


 au Nano IC Card (LTE)を折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

 au Nano IC Card (LTE)を濡らさないでください。故障の原因となります。

 au Nano IC Card (LTE)のIC(金属)部分を傷つけないでください。故障の原因となります。

 au Nano IC Card (LTE)はほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

 au Nano IC Card (LTE)保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

 au Nano IC Card (LTE)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

## 取り扱い上のお願

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

### ■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au Nano IC Card (LTE)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかけられないよう使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れて、中で重い物の下にならずに使用しないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
- また、外部機器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能(IPX5、IPX8相当)を発揮するために、外部接続端子カバー、カードスロットカバー、イヤホンマイク端子カバーをしっかりと取り付けた状態でご使用ください。
- ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、充電用機器、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴が付いたまま外部接続端子カバー、カードスロットカバー、イヤホンマイク端子カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
- 調査の結果、これらの水滴による故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください。)
  - 充電用機器
  - 周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~90%の範囲内でご使用ください。ただし、-21℃~50℃であれば一時的な使用は可能です。)
  - 本製品本体
  - au Nano IC Card (LTE) (本製品本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 接続端子、イヤホンマイク端子をとどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子、イヤホンマイク端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めかろ拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷が付く場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ペンジック、洗剤などで拭くと、外表の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになる近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書詳細版」(本書)をよくお読みになり、正しく使いかたをご指導ください。
- 本製品には、シールなどを貼り付けしないでください。音が出なくなる場合や相手に音声が届かなくなることがあります。

### ■ 本体について

- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- キーやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - ・ 爪の先での操作
  - ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - ・ 保護シートやシールなどを貼った状態での操作
  - ・ 水中での操作
- カードスロットカバーを開けたところに貼ってあるIMEIの印刷されたシールは、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
- 本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技術マーク」が本製品本体内部で確認できるようになっております。
- ホーム画面→[ ]→[設定]→[端末情報]→[認証情報]
- 本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態を使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万が一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ(有料・無料を問わない)などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもあります。液晶の性質によるものな故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 撮影などした写真/動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタやプラグがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収を行っております。
- 本製品のmicroSDメモリーカードスロットには、microSDメモリーカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリーカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリーカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 通話中、送話口(マイク)を指などでおおわないようご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- センサーを指でふさいだり、センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の状況にセンサーが反応できず、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常にかき消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。

### ■ タッチパネルについて

- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などが原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

### ■ 内蔵電池について

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の状態で保管しないでください。
  - ・ フル充電状態(充電完了後すぐの状態)
  - ・ 電池残量なしの状態(本製品の電源が入らない程度消費している状態)
  - ・ 高温多湿の状態
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですのご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後の、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

### ■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 指定の充電用機器の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。
- 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。

## ■ ワイヤレス充電について

- 満充電付近において、充電完了前に充電が停止する場合があります。
- 充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。
- Qi規格対応製品によっては、充電開始・停止を繰り返す場合があります。指定のau製品で充電してください。
- 一定以上の温度となると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。
- 安定した水平な場所に、ワイヤレス充電台を置いて充電してください。
- ワイヤレス充電時は、本体のバイブレーション機能をOFFにしてください。本体が振動により動き、充電が完了できなくなったり、落下したりするおそれがあります。
- 充電する場合は、本製品に装着しているケース、カバー、フィルム、シールなどは取り外してください。
- 充電台や本体が濡れていないか確認してください。
- 本体に別売のACアダプタやmicroUSBケーブルを接続している状態でワイヤレス充電をしないでください。
- 充電するau製品以外のワイヤレス充電機器どうしを30cm以上近づけないでください。充電するau製品を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、テレビやラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。
- Qi規格対応製品によっては、充電中に着信しない場合があります。指定のau製品で充電してください。
- Qi規格対応製品によっては、おサイフケータイ<sup>®</sup>機能との相互干渉により充電開始できない場合があります。指定のau製品で充電してください。
- ワイヤレス充電時に本体のアプリケーションなどが動作すると、充電完了しない場合があります。
- ワイヤレス充電台に置かれている間は、本体が温かくなる場合がありますが、異常ではありません。
- ワイヤレス充電台で充電中、通信品質などの受信状態が悪くなる場合があります。
- 充電時は、ワイヤレス充電台と本体を動かさないでください。
- 充電完了後でも、本体を長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。
- 充電完了時にワイヤレス充電台のインフォメーションランプが点灯したままになる場合がありますが、異常ではありません。

## ■ au Nano IC Card (LTE)について

- au Nano IC Card (LTE)は、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPiItまでお問い合わせください。
- au Nano IC Card (LTE)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au Nano IC Card (LTE)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Nano IC Card (LTE)のIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)などで拭いてください。
- au Nano IC Card (LTE)にシールなどを貼らないでください。

## ■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえでご使用ください。
- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

## ■ 音楽・動画機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気が取られ交通事故の原因となります。特に路切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

## ■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの場合は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

## ■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。※ 控え作成の手段: 連絡先のデータや音楽データ、撮影した静止画や動画など、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。またはメールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

## ■ ご利用いただく各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

### ■ 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ② お客様センター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

### ■ スタート画面のセキュリティの設定

使用例	セキュリティの設定/解除をする場合
初期値	スライド

### ■ PINコード

使用例	第三者によるau Nano IC Card (LTE)の無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

### ■ ロックNo. (NFC/おサイフケータイロック)

使用例	「NFC/おサイフケータイロック」を利用する場合
初期値	1234

## ■ PINコードについて

### ■ PINコード

第三者によるau Nano IC Card (LTE)の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力が必要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4~8桁のお好きな番号、入力要否は入力が必要な設定に変更できます。

### ■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Nano IC Card (LTE)が取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPiItもしくはお客様センターまでお問い合わせください。
- PINコードは「データの初期化」を行ってもリセットされません。

＜この部分をコピーしてご使用ください＞

【パスワード記載欄】	
GoogleアカウントID	セキュリティ(スタート画面):PIN
<input type="text" value="@gmail.com"/>	<input type="text"/>
Googleアカウントパスワード	セキュリティ(スタート画面):パスワード
<input type="text"/>	<input type="text"/>
au IDアカウントID	セキュリティ(スタート画面):パターン
<input type="text"/>	<input type="text"/>
au IDアカウントパスワード	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
FacebookアカウントID	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>
Facebookアカウントパスワード	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>

## 防水／防塵／耐衝撃性能

本製品は、イヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー、外部接続端子カバーを確実に取り付けられた状態で、IPX5\*1、IPX8\*2の防水性能、IP6X\*3の防塵性能を有しています。

また、米国防務省が制定したMIL-STD-810G\*4 Method 516.6:Shock-ProcedureIVに準拠した落下試験を実施していますが、すべての衝撃に対して保証するものではありません。

- \*1 IPX5とは内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5L/分の水を3分以上上注する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保ちます。
  - \*2 IPX8とは常温で、水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に電話機本体を静かに沈め、約30分間水底に放置しても、本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保ちます。
  - \*3 IP6Xとは防塵試験用粉塵(直径75μm以下)が内部に入らないように保護されていることを意味します。
  - \*4 過酷な環境下での試験を実施する米国防務省の調達基準(MIL-STD-810G)の111項目(Dust(粉塵)、Shock(落下)、Vibration(振動)、High Temperature(高温)、Low Temperature(低温)、Blowing rain(風雨)、Low pressure(低圧)、Solar radiation(太陽光照射)、Salt fog(塩水噴霧)、Humidity(湿度)、Immersion(浸漬))に準拠した試験を実施。本製品の有する性能は、試験環境下での確認であり実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。
- 耐衝撃性：日常生活における使用での耐衝撃性能を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますので、ご注意ください。また、本製品の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

## 本製品が有する防水／防塵性能でできること

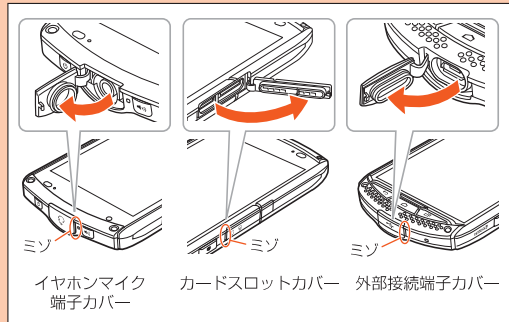
- ・風雨の中で傘をささずに通話ができます(1時間の雨量が101.6mm、風速17.8m/s、30分間)。
- 手が濡れているときや本製品に水滴がついているときには、イヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー、外部接続端子カバーの開閉はしないでください。
- ・汚れたり水道水以外が付着したりした場合に洗い流すことができます。
- やや弱めの水流(6L/分未満)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃~35℃)の水道水で洗えます。
- 洗うときはイヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー、外部接続端子カバーを開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手洗いしてください。洗った後は、水抜きをしてから使用してください(▶P.13)。

## 防水／防塵性能を維持するために

- 水や粉塵の侵入を防ぐために、必ず次の点を守ってください。
- ・常温の水道水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。
  - ・イヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー、外部接続端子カバーはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など)が挟まると、水や粉塵が侵入する原因となります。
  - ・送話口(マイク)、スピーカー、ノイズキャンセル用マイクなどを尖ったものでつつかないでください。
  - ・落させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
  - ・イヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー、外部接続端子カバー裏面のゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。

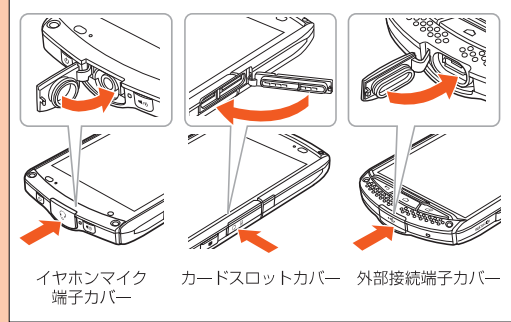
## イヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー、外部接続端子カバーの開きかた

ミゾに指先をかけてカバーを開いてください。



## イヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー、外部接続端子カバーの開きかた

矢印の方向へカバーを戻した後に押し込んですき間がないことを確認してください。



## memo

◎ 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無に関わらず、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。

## ご使用にあたっての注意事項

次のイラストで表すような行為は行わないでください。

(例)



また、次の注意事項を守って正しくお使いください。

- ・オプション品は防水／防塵性能を有していません。
- ・規定以上の強い水流(6L/分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌当てる痛みを感じるほどの強さの水流)を直接当てないでください。本製品はIPX5の防水性能を有していますが、故障の原因となります。
- ・万が一、塩水や海水、清涼飲料水がかかったり、泥や土などが付着したりした場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- ・熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風(ドライヤーなど)を当てたりしないでください。
- ・本製品を水中で移動させたり、水面に叩きつけたりしないでください。
- ・水道水に浸けるときは、30分以内としてください。
- ・プールで使用するときは、その施設の規則を守って、使用してください。
- ・本製品は水に浮きません。
- ・水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地では凍結し、故障の原因となります。
- ・送話口(マイク)、スピーカー、ノイズキャンセル用マイクに水滴を残さないでください。通話不良となる恐れがあります。
- ・イヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー、外部接続端子カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切って、お近くのauショップへご連絡ください。
- ・イヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー、外部接続端子カバー裏面のゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、お近くのauショップへご連絡ください。
- ・投げつけたり、無理な落としかたをするなど、故意に過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本製品の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

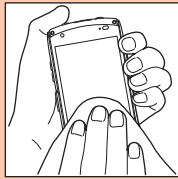
## memo

◎ 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

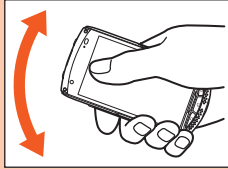
## 水抜きについて

本製品を水に濡らすと、拭き取れなかった水が後から漏れてくる場合がありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

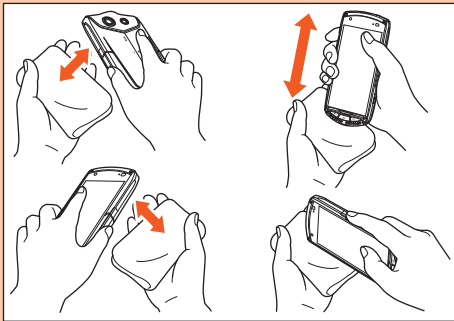
- 1 本製品をしっかりと持ち、表面、裏面を乾いた清潔な布などでよく拭き取る



- 2 本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る

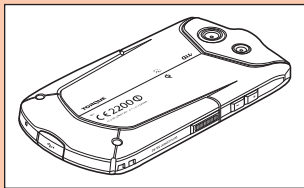


- 3 スピーカー、送話口(マイク)、ノイズキャンセル用マイク、電源キー、スピーカーフォンキー、カメラキー、音量上/下キー、ダイレクトボタン、バックキー、ホームキー、アプリ履歴キー、アウトカメラ(レンズ部)、撮影ライト/簡易ライト、各カバー(イヤホンマイク端子カバー、カードスロットカバー、外部接続端子カバー)などのすき間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本製品を10回程度振るように押し当てて拭き取る



- 4 本製品から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させる

- 水を拭き取った後に本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- すき間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。
- 常温の環境で約3時間、本製品の背面を上にした状態で自然乾燥させてください。



## 充電のときは

充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 充電時は、本製品が濡れていないかを確認してください。本製品が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- オプション品は防水/防塵性能を有していません。
- 本製品が濡れている場合や水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから、外部接続端子カバーを開いてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。
- 指定の充電用機器は、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りや水のかかる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 濡れた手で指定の充電用機器に触れないでください。感電の原因となります。

## Bluetooth®/無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなる場合があります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。無線LAN(Wi-Fi®)対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

## 2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能/無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
  3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 本製品はすべてのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
  - 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に基づいたセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
  - 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされよう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
  - Bluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
  - Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。
- 本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。
- Bluetooth®機能: 2.4FH1/XX1



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約10m以下です。

- 移動体識別装置の帯域を回避することはできません。
- 無線LAN(Wi-Fi®)機能: 2.4DS4/OF4



本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。利用可能なチャンネルは、国により異なります。航空機内での使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

## 5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は5GHz帯を使用します。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されております。

- 本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
- W52(5.2GHz帯/36, 38, 40, 42, 44, 46, 48ch)
  - W53(5.3GHz帯/52, 54, 56, 58, 60, 62, 64ch)
  - W56(5.6GHz帯/100, 102, 104, 106, 108, 110, 112, 116, 118, 120, 122, 124, 126, 128, 132, 134, 136, 140ch)

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n/ac
↓ W52 W53 W56

## パケット通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどのダウンロード、アプリによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。  
※ 無線LAN(Wi-Fi®)接続の場合はパケット通信料はかかりません。

## アプリケーションについて

- アプリのインストールは安全であることをご確認の上、自己責任において実施してください。アプリによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどにより、お客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリによっては、microSDメモリーカードをセットしないとご利用できない場合があります。
- アプリの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消費が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリやインストールされているアプリはアプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

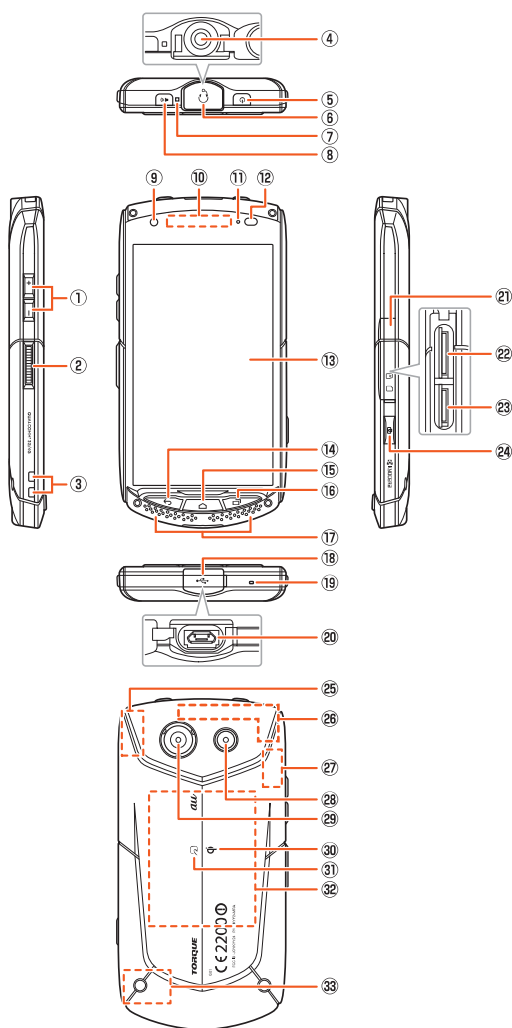


# ご利用の準備

ご利用の準備 .....	16
各部の名称と機能 .....	16
au Nano IC Card (LTE)について .....	17
充電する .....	18
電源を入れる／切る .....	19
マナーモードを設定する .....	19
初期設定を行う .....	20

## ご利用の準備

### 各部の名称と機能



- ① **音量上/下キー**  
音量を調節します。[ ]を押し続けると「マナーモード」(▶P.19)を設定できます。
- ② **ダイレクトボタン**  
「ダイレクトボタン」(▶P.84)で設定した機能を動作します。
- ③ **ストラップ取付口**
- ④ **イヤホンマイク端子**
- ⑤ **電源キー**  
電源ON/OFFやスリープモードの移行/解除などに使用します。
- ⑥ **イヤホンマイク端子カバー**
- ⑦ **ノイズキャンセル用マイク**  
ノイズキャンセル用マイクに使用します。ノイズキャンセル時は周囲の音を感知します。
- ⑧ **スピーカーフォンキー**  
通話中のハンズフリーON/OFFを切り替えます。
- ⑨ **インカメラ(レンズ部)**
- ⑩ **受話部(レシーバー)**  
スマートソニックレシーバー(▶P.16)で通話中の相手の方の声、伝言メモの再生音などが聞こえます。
- ⑪ **着信(充電)ランプ**  
充電中は赤色で点灯します。  
着信時やメール受信時に緑色で点滅します。
- ⑫ **近接センサー/光センサー**  
近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。  
光センサーは周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。
- ⑬ **ディスプレイ(タッチパネル)**
- ⑭ **バックキー**  
1つ前の画面に戻ります。

- ⑮ **ホームキー**  
ホーム画面の表示やスリープモードの解除に使用します。長く押すと「auスマートパス」や「Google」を起動できます。
  - ⑯ **アプリ履歴キー**  
最近使ったアプリを表示します。
  - ⑰ **スピーカー**  
着信音やアラーム音などが聞こえます。
  - ⑱ **外部接続端子カバー**
  - ⑲ **送話口(マイク)**  
通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。通話中や動画の録画中は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。
  - ⑳ **外部接続端子**  
共通ACアダプタQ5(別売)やmicroUSBケーブルO1(別売)などの接続時に使用します。
  - ㉑ **カードスロットカバー**
  - ㉒ **microSDメモリカードスロット**
  - ㉓ **au Nano IC Card (LTE)スロット**
  - ㉔ **カメラキー**  
カメラの起動や静止画撮影のオートフォーカス/シャッターとして使用します。
  - ㉕ **内蔵GPSアンテナ部\***
  - ㉖ **内蔵サブアンテナ部\***
  - ㉗ **内蔵Bluetooth®/Wi-Fi®アンテナ部\***
  - ㉘ **撮影ライト/簡易ライト**
  - ㉙ **アウトカメラ(レンズ部)**
  - ㉚ **Φマーク**  
ワイヤレス充電を行う際は、Φマーク部をワイヤレス充電台O1(別売)のΦマーク部に重ねてください。
  - ㉛ **Φマーク**  
おサイフケータイ®利用時にΦマークをリーダー/ライターにかざしてください。IC通信で、データの送受信を行います。
  - ㉜ **NFC (FeliCa対応) / ワイヤレス充電アンテナ部\***
  - ㉝ **内蔵メインアンテナ部\***
- \* アンテナ部付近を手でおおったり、シールなどを貼ったりしないでください。通話/通信品質に影響を及ぼす場合があります。

### memo

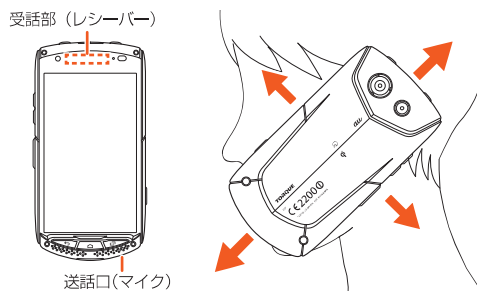
- 本製品の背面カバーは取り外せません。背面を無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因となります。
- 本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。強制的に電源を切り再起動する場合は、「強制的に電源を切り再起動する」(▶P.19)をご参照ください。
- 気圧センサーが搭載されています。気圧表示に関するアプリケーションをダウンロードすると、気圧を表示させることができますが、この気圧の値は絶対的なものではありません。さまざまな変動要因があり、あくまで目安の値となります。

### スマートソニックレシーバーについて

本製品は、ディスプレイ部を振動させて音を伝えるスマートソニックレシーバーを搭載しています。受話部(レシーバー)に穴はありませんが、通常通りご使用いただけます。

### ■ 耳への当てかた

下図のように、本製品の受話部(レシーバー)付近を耳に当て、耳をおおうことで周囲の騒音を避へいし、音声により聞き取りやすくなります。ご自身の聞こえかたや周囲の環境に合わせて本製品の位置を上下左右に動かし、調整してください。



### memo

- 通話時に本製品の送話口(マイク)を指などでふさがないようにご注意ください。
- イヤホンを接続している場合は、スマートソニックレシーバーを利用した音声ではなく、イヤホンからの音声に切り替わります。
- ディスプレイにシールやシート類などを貼らないでください。受話音が聞き取りにくくなる場合があります。
- 聞き取りやすさには個人差があります。
- 周囲の環境により、聞き取りやすさの効果は異なります。

## au Nano IC Card (LTE)について

au Nano IC Card (LTE)にはお客様の電話番号などが記録されています。本製品はau Nano IC Card (LTE)にのみ対応しております。au携帯電話、スマートフォンとau ICカードやmicro au ICカード、au Micro IC Card (LTE)を差し替えるご利用はできません。

au Nano IC Card (LTE)




### memo

- au Nano IC Card (LTE)を取り扱うときは、カードや本製品の故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
  - au Nano IC Card (LTE)のIC(金属)部分や、本製品のICカード用端子には触れないでください。
  - 正しい挿入方向をご確認ください。
  - 無理な取り付け/取り外しはしないでください。
- au Nano IC Card (LTE)着脱時は、必ず指定のACアダプタなどの電源プラグを本製品から抜いてください。
- au Nano IC Card (LTE)の取り付け/取り外しは、電源を切ってから行います。
- au Nano IC Card (LTE)を正しく取り付けしていない場合やau Nano IC Card (LTE)に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- 取り外したau Nano IC Card (LTE)はなくさないようにご注意ください。

### ■ au Nano IC Card (LTE)が挿入されていない場合

au Nano IC Card (LTE)以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。

au Nano IC Card (LTE)を挿入しないで電源を入れた場合は、次の操作<sup>※1</sup>を行うことができません。また、ステータスバーに「」が表示されます。

- 電話をかける<sup>※2</sup>/受ける
- SMSの送受信
- Eメール(@ezweb.ne.jp)の初期設定および送受信
- UIMカードロック設定
- 自局電話番号/自局メールアドレスの確認

※1 上記の操作以外にも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。

※2 110番(警察)・119番(消防機関)・118番(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。

### ■ PINコードによる制限設定

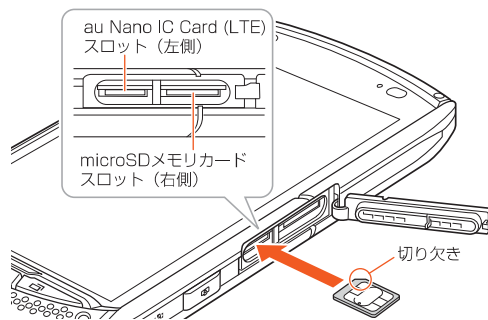
au Nano IC Card (LTE)をお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やUIMカードのロックにより他人の使用を制限できます。(▶P.11「PINコードについて」)

## au Nano IC Card (LTE)を取り付ける

### 1 本製品の電源を切り、カードスロットカバーを開ける

### 2 au Nano IC Card (LTE)の挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとau Nano IC Card (LTE)が飛び出す可能性があります。ご注意ください。



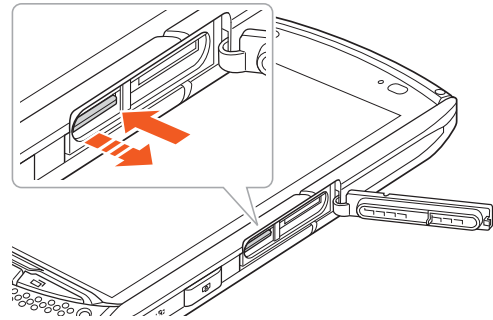
### 3 カードスロットカバーを閉じる

## au Nano IC Card (LTE)を取り外す

### 1 本製品の電源を切り、カードスロットカバーを開ける

### 2 au Nano IC Card (LTE)を、カチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、au Nano IC Card (LTE)に指を添えながら手前に戻してください。au Nano IC Card (LTE)が少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。



### 3 カードスロットカバーを閉じる

## 充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。赤色に点灯していた充電ランプが消灯したら充電完了です。

### memo

- 充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
- 指定の充電用機器を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。電池のもちが悪くなります。
- 周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。
- 本製品の充電ランプが赤色に点滅したときは、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは安心ゲータイスupportセンターまでご連絡ください。
- 水分やほこりなどが入らないように、外部接続端子カバーは、充電後しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- 充電中、充電ランプがまだ点灯しているときに充電をやめると、**[ ]**が表示されていても充電が十分にできていない場合があります。その場合は、ご利用可能時間が短くなります。
- ワイヤレス充電台01(別売)を使用して充電するときは、外部接続端子を使っての充電は行わないでください。充電が正しく行われないだけでなく、故障の原因となる場合があります。
- 接続端子に金属製のアクセサリーや導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。

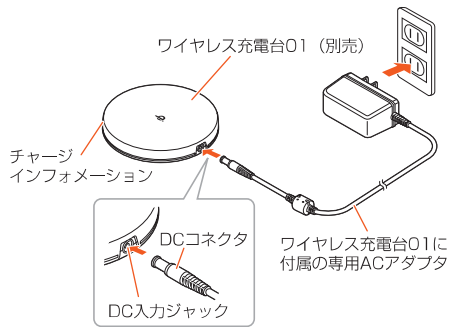
## ワイヤレス充電台01(別売)を使って充電する



左記マークのあるau指定のワイヤレス充電対応製品(別売)の上に置くだけで、ケーブルを接続せずに充電できます。対応する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。  
このマークが付いている製品は、ワイヤレスパワーコンソーシアム(WPC)による無接点充電規格に適合しています。

ここでは、ワイヤレス充電台01(別売)を利用して充電する方法を説明します。使用上の注意事項や詳細な説明は、ワイヤレス充電台01(別売)に付属の取扱説明書も合わせてご覧ください。

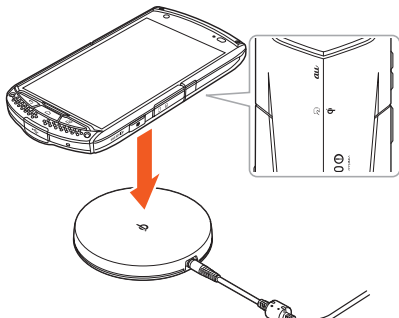
### 1 ワイヤレス充電台01(別売)のDC入力ジャックに専用ACアダプタのDCコネクタを接続し、専用ACアダプタの電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む



### 2 本体背面のQiマーク面を downward にして、ワイヤレス充電台01(別売)のQiマークと重なるように置く

チャージインフォメーションが青色に点灯し、本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。チャージインフォメーションが赤く点灯する場合は、本体が充電可能な位置から外れています。本製品を置く位置を調整してください。

充電が完了すると本製品の充電ランプが消灯します。  
なお、本製品の場合、充電が完了してもワイヤレス充電台01(別売)のチャージインフォメーションは青色に点灯したままになります。  
その他、インフォメーションランプの点灯パターンや充電状態につきましては、ワイヤレス充電台01(別売)に付属の取扱説明書をご覧ください。



### 3 充電が終わったら、本製品を取り外し、専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く

### memo

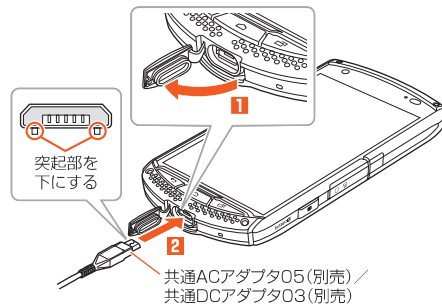
- チャージインフォメーションが青色に点灯開始した位置から本製品の位置をずらすと、充電されなかったり、充電時間が長くなったりする場合があります。一旦取り外し、約15秒の間隔をあけた後、チャージインフォメーションが青色に点灯する位置に置き直してください。

## 指定のACアダプタ(別売)/DCアダプタ(別売)を使って充電する

共通ACアダプタ05(別売)/共通DCアダプタ03(別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)/DCアダプタ(別売)については、「周辺機器のご紹介」(P.98)をご参照ください。

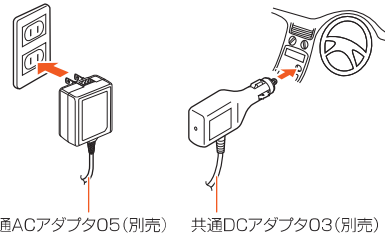
### 1 本製品の外部接続端子カバーを開ける

### 2 共通ACアダプタ05(別売)/共通DCアダプタ03(別売)のmicroUSBプラグの向きを確認し、外部接続端子にまっすぐに差し込む



### 3 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V~240V)に差し込む/共通DCアダプタ03(別売)のプラグをシガーライタソケットに差し込む

本製品の充電ランプが赤色に点灯したことを確認してください。本製品の電源が入っている場合は、ステータスバーに**[ ]**が表示されます。  
充電が完了すると、充電ランプが消灯します。



### 4 充電が完了したら、外部接続端子から共通ACアダプタ05(別売)/共通DCアダプタ03(別売)のmicroUSBプラグをまっすぐに引き抜く

### 5 外部接続端子カバーを閉じる

### 6 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセントから抜く/共通DCアダプタ03(別売)のプラグをシガーライタソケットから抜く

### memo

- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- 電池が切れた状態で充電すると、充電ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。